

3 利用促進策の実施状況

(1) 利用促進策（イベント・パンフレット作成・営業活動等実施状況）

① 各水泳教室・スポーツ教室

●水泳教室

教室・イベント名		実施日及び期間	回数及び日数	参加人数
水球教室		6/2、9、16、23、30	5回	64人
ワンコインレッスン		6/10、16、18、30	4回	8人
障がい者水泳教室		6/1、15、29	3回	22人
第I期水泳教室	3～6歳幼児	実施日6/1～6/30 期間(5/7～7/21)	13回	194人
	小・中学生		22回	636人
	一般		13回	157人
		計	59回	1,081人

●スポーツ教室

教室・イベント名		実施日及び期間	回数及び日数	参加人数
障がい者スポーツ教室		6/13、20	2回	7人
第I期 スポーツ教室	バドミントン	実施日6/1～6/30 期間(5/9～8/24)	9回	136人
	卓球		7回	90人
	産体フィットネス		4回	36人
	テニス		10回	155人
	ジュニア新体操		2回	30人
	いきいき健康		2回	9人
	エアロビクス		2回	26人
	空手		4回	34人
ワンコインレッスン（テニス）		6/6、13、20	3回	15人
		計	45回	538人

② 自主イベント等実施状況

21日、22日 花ショウブ特別展示会開催（21日70人、22日350人延べ420人）

(2) 利用者アンケート、クレーム等（内容及びその対応）

9日 ○クレーム内容

・ステージ下椅子収納場所の鉄格子が倒れてきて利用者が負傷した際に現場確認を怠ったことによるクレーム

○対応

・館長が直接謝罪謝に伺い和解。

・事件、事故等が生じた際は、必ず現場確認と聞き取りをすることを徹底する。鉄格子については、外れやすくなっているため、月1回の定期点検と椅子を使用した大会等の後に都度点検するとともに、修繕改良を検討する。